

いわた  
文化財だより 第227号

磐田市教育委員会教育部文化財課 令和6年2月1日発行

目次

- 企画展 優秀賞や精勤賞で教科書や学用品がもらえた . . . P1~2
- 特別史跡 遠江国分寺跡 金堂整備工事見学会 . P3
- 昔懐かしの写真を募集 . . . . . P4
- 『お城歩きは魅力がいっぱい』 富田泰弘 . . . P4

**開催中**

# 企画展

せいきん

## 優秀賞や精勤賞で教科書や学用品がもらえた

~令和6年3月31日(日)まで

- 【会場】旧見付学校 **入館無料**  
磐田市見付 2452-1 (駐車場有)
- 【開館時間】午前9時から午後4時30分
- 【休館日】月曜(祝日・振替休日にあたる場合は開館)  
祝日の翌日  
(土曜・日曜・月曜にあたる場合は火曜休み)
- 【問合せ】旧見付学校 TEL0538-32-4511

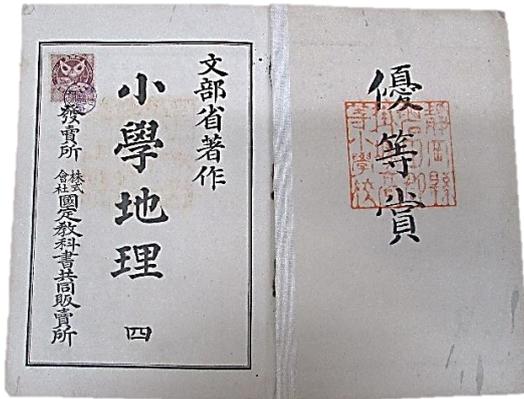


展示の様子

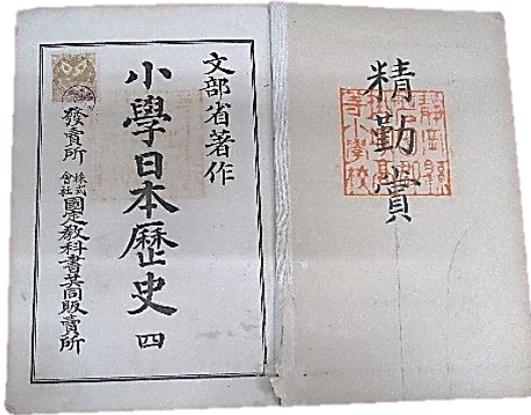
旧見付学校では、寄贈された明治期からの児童生徒の褒状<sup>ほうじょう</sup>を教育資料として保管・展示をおこなっています。太平洋戦争開戦前までの褒状によると、学年末に学校から、生活態度も良く成績優秀な生徒に優秀賞・優良賞などが、欠席が少なく元気に学校に通った生徒に精勤賞が授与されていました。さらに、褒状だけでなく教科書や学用品が授与されていたことがわかっています。

今回の企画展では、褒状を展示するほか、賞品としてどのようなものが授与されていたのかを紹介するとともに、当時の教科書や学用品の値段を紹介していきます。

## みどころ① 賞品として授与された教科書



小学地理四 明治 38 年 (1905)  
高等小学校用の地理の教科書



小学日本歴史四 明治 38 年 (1905)  
高等小学校用の日本の歴史の教科書

優良賞、精勤賞などで授与された教科書を展示しています。

現在、義務教育で使用する教科書は国から無償で給与されていますが、小・中学校全学年で教科書が無償となったのは昭和 44 年 (1969) のことです。

それまでは、子どもたちが学校で使用する教科書は自費で購入していました。明治 30 年代の教科書は、1 冊あたり現代のお金でおよそ 1300~1700 円 (※) で、毎年の教科書代は負担になっていたため、兄弟や親類、知人で使いまわすこともありました。

そのような中、精勤賞という文字と学校名の判子が捺された教科書の授与は、誇らしいものであったことでしょう。

(※) 参考文献：週刊朝日編「値段史年表 明治大正昭和」、総務省統計局「東京都区部の小売物価統計調査」、国会図書館デジタルコレクション「東京府統計書」

## みどころ② 賞品として授与された学用品



本棚  
(高さ 60 cm、横 45 cm、奥行 25 cm)

昭和の初め頃、尋常科 6 年・高等科 2 年の 8 年間の皆勤賞として、見付尋常高等小学校から贈られた記念品です。側面には左の写真の書付があります。

褒状と共に渡された賞品には、学用品もありました。

中でも最も多いのは半紙でした。現代よりも習字の授業数が多かったことや、半紙を折ったものをノート (手習草紙) としても使っていたため、多くの半紙を必要としたことからだと考えられます。3 帖から 5 帖ほどの枚数が授与されています (1 帖は 20 枚)。

このほか、優良賞として蒔絵が施されている硯箱や、皆勤賞として本棚が授与されています。

いずれも所有者が大切に保管していたものを寄贈していただきました。

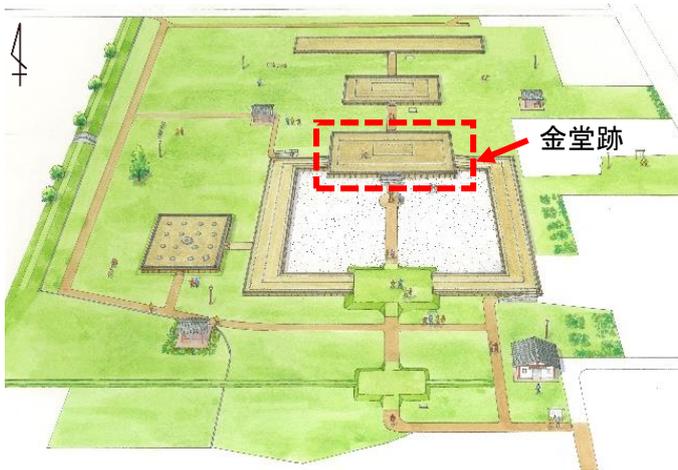


蒔絵硯箱

上ふたの裏側に「優良賞 見付高等小学校」と書かれています。

# 特別史跡 遠江国分寺跡 金堂整備工事見学会

遠江国分寺は、今から約 1250 年前の奈良時代、国の平和を願った聖武天皇の命令により全国 60 箇所余りに造られたお寺の一つです。国分寺跡は地域で大切にされ大正 12 年に国の史跡に、昭和 27 年には特別史跡に指定されました。



遠江国分寺跡整備後イメージ図

昭和 40 年代に史跡公園として整備されて以降、市民の皆様にご利用されてきましたが、最新の発掘調査や研究の成果に基づき、現在再整備事業をおこなっています。

令和 5 年度整備工事として、国分寺の本尊が安置され寺院の中心であった金堂の基壇復元工事を進めています。工事現場を限定公開し金堂の歴史や構造を文化財課職員が説明する見学会を開催します。お気軽にご参加ください。

【日時】 令和 6 年 2 月 10 日（土）※小雨決行・荒天中止

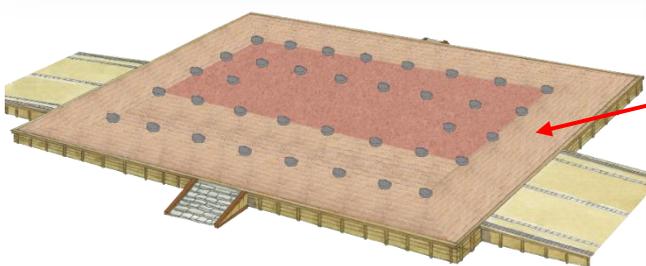
1 回目 午前 11 時～ 2 回目 午後 1 時～ （いずれも 20 分程度）

【場所】 遠江国分寺史跡公園（集合：金堂跡工事現場西側付近）

【ご来場者様限定特典】 工事で使用する復元磚（古代のレンガ）の裏側に思いや願いをご記入いただけます。（筆記具は文化財課で用意します。）

【参加費】 無料 【定員】 無し 【申込】 不要、直接会場へお越しください

【問合せ】 文化財課 TEL0538-32-9699



金堂基壇復元イメージ

復元は金堂の土台にあたる基壇のみおこなっています。



復元磚



メッセージ記入イメージ

磚は皆様にご記入いただいた面を下にして配置します。整備後は、記入内容を見ることができなくなりますことをご承知おきください。



金堂基壇階段部分工事

遠江国分寺跡整備事業や、工事の様子は下記二次元コードからご覧いただけます。



整備事業について



整備工事の様子

# 昔懐かしの写真を募集

2025年は、「昭和」が始まってから100年目を迎えます。歴史文書館では市内の風景・行事・災害など当時の様子がわかる写真を収集しています。

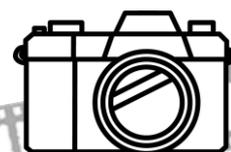
写真をお持ちで、寄贈・複製または公開を許可していただける方は、歴史文書館へご連絡ください。

■募集内容 磐田市内で撮影された写真でおおよその撮影年や場所がわかるもの  
※受け入れは、歴史文書館職員の判断となります

■寄贈等問合せ

歴史文書館 磐田市岡 729-1 (竜洋支所内)

電話：0538-32-9122 FAX：0538-32-9722



## 職員リレー コラム

### お城歩きは魅力がいっぱい

富田 泰弘

突然ですが、クイズです。「磐田にどれくらいのお城があるでしょうか？」

正解は『7か所』です。『静岡県の中世城館跡』（昭和56年静岡県教育委員会発行）には、このほかに砦、館まで含めると市内の『23か所』が紹介されています。

お城と聞くと、浜松城や掛川城のような石垣&天守閣をイメージする方が多いので、「磐田のお城へ行っても何も無い」と思うかもしれません。

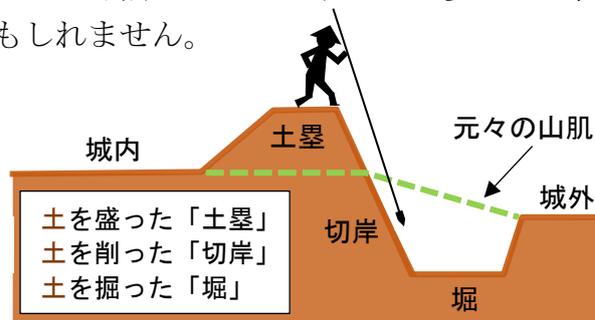
ただ、「城」の字が「土」から「成<sup>なる</sup>」であるように、磐田に限らず全国的にも「土づくり」のお城がほとんどです。

そんな土でできたお城には土塁や堀、切岸<sup>きりぎし</sup>といった敵から身を守る仕掛けがたくさん！

磐田を代表する城之崎城<sup>きのさき</sup>、社山城<sup>やしろやま</sup>、中泉御殿<sup>なかつま</sup>にもその痕跡が、400年の時を越えて残されています。

先人たちの思いが詰まった当時のお城の姿とは…、そんな想像を膨らませながら頭と体を動かす「ワクワクなお城歩き」、まずは身近なお城から踏み出してみませんか？

ご当地を歩いてゲットできるオリジナル御城印<sup>ごじょういん</sup>もおススメです！！



御城印（城之崎城・中泉御殿・社山城）

磐田市観光案内所（磐田駅前）、いこい茶屋（見付）、とよおか採れたて元気むら（豊岡）にて販売中

編集後記  
チョコがたくさん店頭には並び季節になりました。有名店監修に、可愛い系、大人っぽなもの、変わり種...色々な種類を少しずつ楽しめるものを自分用に買いたいです。

発行：磐田市教育委員会事務局教育部  
文化財課(磐田市埋蔵文化財センター)  
住所：〒438-0086 磐田市見付 3678-1  
電話：0538-32-9699

◆WEB版は市HPから閲覧できます。磐田文化財だより

検索

